



## 群馬の魅力を東京に発信！ 「ぐんま暮らし相談会」が有楽町で開催！

ぐんま暮らし相談会「あなたの夢×移住先 マッチングフェア～はじめてみよう群馬から～」

■期日：6月2日(土) 12時～17時

■場所：東京交通会館3階グリーンルーム (JR山手線・京浜東北線:有楽町駅(京橋口・中央口(銀座側)) 徒歩1分)

■主催：群馬県 企画部 地域政策課

■内容：市町村等との個別相談、移住コーディネーター等との交流会、先輩移住者の講演 等

### 開催4年目！新しい取り組みで来場者数が増加！

「ぐんま暮らし相談会」は平成27年から開催されている移住促進イベントで、今年は6月と3月の2回の開催を予定しています。今回は41組58名が来場し、出展した14市町村と県の相談ブースに延べ123件の相談がありました。1ブースあたりでは平均7.23件の相談があり、各ブースで来場者が熱心に相談をしている様子がうかがえました。この結果には、今回初の取り組みである、新しい媒体(Facebook等のWeb広告、子育て世帯向け情報誌)を活用したイベント周知やプレゼントの配布(3ブース以上での相談者を対象)の影響が大きいと考えられます。

### 県と市町村が協力して相談に対応！

就農相談コーナーでは、農業構造政策課と群馬県農業公社の担当者がブースに常駐し対応を行いました。当日は6名の来場者がブースを訪れ、群馬県での就農について相談を行いました。相談には、農業に興味を持ち始めたばかりの方から、品目を決めて真剣に就農を検討している方など幅広い段階の方が訪れ、相談者に応じた就農相談が行われました。また、相談の中で市町村の候補があがれば、その市町村のブースへすぐに案内するなど、様々な市町村が揃っている移住イベントの強みを活かした対応が行われました。その結果、相談者の中には、今後移住の候補となる市町村の下見を検討する方も現れました。

当日は、就農相談コーナーの他にも、東京から明和町に移住し梨農家として新規就農した矢沢宏太氏の講演も行われました。講演では、矢沢氏の就農の動機から就農までの苦労、群馬に移住するまでの経緯などの貴重な話を聞くことができ、多くの来場者が先輩移住者の経験談に真剣に耳を傾けていました。

県と市町村が一箇所に集まり、協力して来場者の対応が行える本イベントは、移住だけでなく就農相談の場としても非常に効果的な場であると感じられました。



就農相談の様子



矢沢氏による講演の様子



会場の様子



各自治体のパンフレット